

平成30年（2018年） 1月吉日

関係各位

山口大学教育学部附属光中学校
校長 吉川 幸男

公開授業研究会（道徳科）のご案内について（2次案内）

師走の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

本校では、現在、文部科学省教育課程研究指定校事業（道徳）を担い、研究を進めております。つきましては、道徳の公開授業研究会を下記の予定で開催いたします。貴校の先生方にご参加いただき、ご指導、ご助言を賜りますようご案内申し上げます。

記

- 1 日 程 平成30年2月8日（木）
13:00～13:20 受付
13:25～14:15 公開授業1年3組
授業者 藤永啓吾 教諭
内容項目 D-（21） 畏敬の念
14:30～15:30 道徳科の評価の在り方及び具体的記述方法の提案
15:40～16:30 講演会
講 師 押谷由夫 様
（武庫川女子大学 教育研究所 教授）
16:30～16:40 諸連絡
 - 2 研究主題 小中一貫における道徳教育への歩みを通して、深い学びの在り方を探る
～発達を考慮した段階的な指導の手立ての考案～
 - 3 会 場 山口大学教育学部附属光中学校
 - 4 申し込み方法 「参加申込書」に必要事項をご記入の上、2月6日（火）までに、FAXまたはメール（fuji0905@yamaguchi-u.ac.jp）にてお申し込みください。参加費は無料です。
- 〔お問い合わせ先〕 〒743-0007 光市室積八丁目4-1
山口大学教育学部附属光中学校（0833）78-0007
<http://www.hikari-jhs.yamaguchi-u.ac.jp>

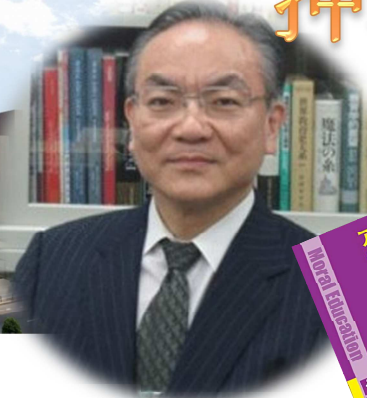
講師紹介

押谷由夫 先生



武庫川女子大学

教育研究所教授



著書多数

広島大学大学院修了、教育学博士。広島大学助手、高松短期大学講師、高知女子大学助教授を経て、文部科学省初等中等教育局小学校課教科調査官(道徳担当、14年)。現在、武庫川女子大学教育研究所教授。日本道徳教育学会会長。心を育てる教育研究会を主催。文部科学省「子どもの徳育に関する懇談会」委員、中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会委員、放送大学客員教授、「小さな親切運動」本部・顧問。専門は、道徳教育、教育社会学、教育学。総合単元的な道徳学習を提唱し、一人ひとりの生き方を考える道徳教育の実践的な研究に取り組んでおられます。

授業者紹介

山口大学教育学部
附属光中学校



藤永啓吾 教諭

本校において、道徳教育推進教師、生徒指導主任、特別支援教育コーディネーター、1年生担任、教科(理科)担任を務めている。また、今年度より文部科学省教育課程研究指定校事業(道徳)担当も兼務している。5年前より「周南教師塾」を立ち上げ、多くの先生方と学び合える場を設けている。また、今年度より『特別の教科 道徳』を学ぶ会(顧問:宇部市立東岐波小学校校長 坂本哲彦先生、下関市教育委員会教育委員 児玉典彦先生)を立ち上げ、活動している。共著に『アクティブ・ラーニングを位置付けた中学校特別の教科道徳の授業プラン(明治図書)』『道徳教育(明治図書)』などがある。

授業内容 - 「畏敬の念」



平成元年の学習指導要領改訂において、道徳教育の目標として「生命に対する畏敬の念」の文言が新しく入った。それから28年経った現在、現場では「畏敬の念」の捉えが難しく、教師自身に「重い」「堅苦しい」「難しい」「どうしていいかわからない」といった印象があるのが現状ではないだろうか。そのことから、「最も扱うのが難しい内容項目の一つ」とされ、授業実践は極めて乏しい現状のように感じている。その現状に対する一助となるような授業となるようにしていきたいと考えている。ねらいは「道徳性を養うこと」であり、そのために、道徳的事象に対する体験的な学習、道徳的な問題に対する問題解決的な学習、読み物教材の登場人物への自我関与を促す学習を組み合わせしていく。また、参会者の方にも内容を共有していく場を設けていきたいと考えている。